



昭和30年ごろの校舎



庄内小学校

〒519-0272 鈴鹿市東庄内町2458番地の1
☎71-0044 ☎71-3060 ✉shonai-e@city.suzuka.mie.jp

本校は、鈴鹿山脈野登山の山麓に位置し、水田・茶畑が並ぶ緑豊かな地域にあります。本校は、明治31年、それまで原村にあった原尋常小学校と三畑村にあった三畑尋常小学校が統合され、庄内尋常小学校として誕生しました。その後、「庄内村国民学校」「庄内村立庄内小学校」「鈴峰村立庄内小学校」と改称し、昭和42年「鈴鹿市立庄内小学校」と改称して現在に至っています。



庄内小学校校歌

作詞 伊川ミドリ
作曲 市川光太郎

一 西につらなる 鈴鹿山

朝夕あおぐ けだかさを
たがいにともめ すすまんと
われらは学ぶ 庄内校

二 町を流れる 八島川

清き姿を うつしつ
いざやみがかん 身と心
われらははげむ 庄内校

三 朝夕べに すこやかに

ちぎりかためて むつまじく
平和の町を きずかんと
われらはつとむ 庄内校



Vol.29

本校の校舎は、木々に囲まれ、校庭の隅にはユリノキの大木がそびえ立つ自然豊かな環境の中にあります。児童数は140人で、1年から6年までの6学級と「ゆりのき」学級の合計7学級の小規模校です。

本校では、「地域とともに生き生きと学ぶ学校」というテーマのもとに「児童に学習面・生活面での基礎・基本の定着を身につける教育活動」「地域の方々や外国人などとの交流を通して愛情と知識を授かり、自らのコミュニケーション能力の向上を図る教育活動」「地域の人々と歩む安全安心な教育活動」の3つの教育活動に取り組んでいます。

自然豊かな庄内では、ウグイスの鳴き声で春の訪れを感じ、ホタルが群れをなして飛ぶ姿に夏を感じます。子どもたちは、秋には校庭の周りで木の実を拾い、冬には雪の裏山でそり遊びを楽しみます。庄内小の子どもたちは、自然と地域の方々の温もりの中で元気に過ごしています。



昭和7年に植えられたユリノキ

広報すずか 2005年8月5日号



キーボード

地球温暖化の原因をつくったのは、わたしたち人類。快適生活、便利生活を追及した代償なのでしょうか。

地球温暖化対策を喫緊の課題として、企業による経済活動とともに、わたしたちのライフスタイルも大きく変革しなければいけない時期に来ているように思います。

その「気づき」の一環として、今年から始まったクール・ビズ・スタイル。わたしの場合、体にまとわりついてなかなか離れようとしなないものを取り除き、すっきりスリム・スタイルになることが、夏を涼しく快適に過ごす法(?!?)なのかも知れません。(宗)

表紙写真

ウォーターボーイズ選手権 めざせV2

撮影場所 鈴鹿高専水泳場

撮影日 平成17年7月23日

撮影者 秘書広報課

昨年、全国高校ウォーターボーイズ選手権で優勝した鈴鹿高専水泳部。新メンバーでV2をめざします。



古紙配合率100%再生紙を使用しています。この冊子は資源ごみの「新聞」に分別してください。

鈴鹿市携帯サイト「元気モバイル」

